



別紙 8

(久留米市水防協議会 配布資料より抜粋)

避難判断基準(案)について

①河川水位に応じた避難判断基準

(平成30年水防協議会の協議事項概要)

1. 水位に応じた避難判断基準の策定対象河川
 - ・洪水予報河川 … 筑後川
 - ・水位周知河川 … 隈上川、小石原川、巨瀬川、大刀洗川、宝満川、
広川、田手川
2. 避難判断基準
 - ・洪水予報河川 平成30年度から運用
 - ・水位周知河川 平成31年度から運用に向け基準策定
3. 避難情報の発令対象区域
洪水浸水想定区域(想定最大規模)において浸水深さが0.5m以上の区域を含む校区単位で避難情報を発令

②河川水位に応じた避難判断基準

(背景)

～平成30年7月豪雨～

- 洪水予報河川の避難判断基準や水位周知河川の水位上昇に伴い避難情報の発令を行った。(中小河川にかかわる避難情報発令基準がなかった。)
- しかし、避難情報発令時には一部の中小河川が氾濫、道路冠水等が発生し、避難所への移動に支障が出た。
- 床上、床下等の浸水被害の多くは、中小河川沿川で発生した。

これらのことより、水位周知河川、中小河川にかかわる避難判断基準、発令対象区域を設定し、適時適切な早目の避難情報を発令することが必要。

③河川水位に応じた避難判断基準

1. 水位に応じた避難判断基準の策定対象河川

○ 昨年の水防協議会では、洪水により国民経済上重大な損害又は相当な損害を生ずるおそれがあるものとして指定することとされている「洪水予報河川」と「水位周知河川」について、水位に応じた避難判断基準を策定することとしていた。

平成30年7月豪雨の課題を踏まえ、**早目に避難情報を発令し、浸水被害が発生する前の避難を促すために**、これらの河川に加えて、**平成30年7月豪雨で浸水被害のあった中小河川も避難判断基準の策定対象とする。**

- ・洪水予報河川 …… 水位や流量の予報が行われる河川
- ・水位周知河川 …… 現状の水位や流量の情報が提供される河川
- ・中小河川 …… 平成30年7月豪雨で浸水被害のあった河川

④河川水位に応じた避難判断基準

○久留米市域に洪水浸水想定区域を持つ河川

- ・洪水予報河川 …… 筑後川
- ・水位周知河川 …… 隈上川、小石原川、巨瀬川、大刀洗川、宝満川、
広川、田手川 （高良川 ※今年度指定見込）

○平成30年7月豪雨で浸水被害のあった中小河川

- ・陣屋川、下弓削川、金丸川、山ノ井川

⑤河川水位に応じた避難判断基準

2. 避難判断基準

○河川の水位と発表される洪水予報

